



平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場会社名 三和倉庫株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9320 URL [http:// www.sanwasoko.co.jp](http://www.sanwasoko.co.jp)
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 嘉憲
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 菅間 利夫 (TEL) 03 (3578) 3001
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,370	3.6	126	21.6	134	15.3	76	34.4
23年3月期第1四半期	1,322	9.1	104	49.2	116	51.8	57	27.4

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 76百万円(56.5%) 23年3月期第1四半期 49百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.62	—
23年3月期第1四半期	3.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,778	7,051	80.3
23年3月期	8,851	7,032	79.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,051百万円 23年3月期 7,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 24 年 3 月期の連結業績予想 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,600	△1.5	210	△1.5	220	△0.9	120	5.1	7.22
通期	5,300	1.9	400	3.6	410	2.7	220	8.2	13.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期1Q	16,674,000株	23年3月期	16,674,000株
24年3月期1Q	49,114株	23年3月期	48,954株
24年3月期1Q	16,624,946株	23年3月期1Q	16,628,917株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災によって寸断されたサプライチェーンの修復が着実に進み、生産活動が正常化に向いましたが、電力供給不安や海外経済の減速懸念が強まり、先行き不透明な中で推移いたしました。

物流業界におきましては、保管数量・保管残高は回復傾向ではあったものの、荷動きが低迷したことなどにより、厳しい状況が続きました。

このような中で、当社グループは状況に適切に対応し、収益の確保を図るとともに、固定費・経費の削減に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は1,370百万円(前年同期比3.6%増)、営業利益は126百万円(前年同期比21.6%増)、経常利益は134百万円(前年同期比15.3%増)、四半期純利益は76百万円(前年同期比34.4%増)となりました。

(セグメント別の概況)

物流事業

倉庫業は新規貨物や輸入貨物の増加などにより、保管数量・保管残高が増加し増収となりましたが、運送業は荷動きの低迷により減収となり、作業につきましては、輸出入貨物の取扱いなどが増加したことにより増収となりました。

この結果、物流事業の営業収益は1,269百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

保険代理業

長期火災保険の契約が前年同期に集中したことにより、営業収益は56百万円(前年同期比12.3%減)となりました。

その他

リース業などの増収により、営業収益は44百万円(前年同期比13.8%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ72百万円減少の8,778百万円となりました。主な要因は、預り保険料の支出などによる「現金及び預金」や減価償却などによる「有形固定資産」の減少であります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ91百万円減少の1,727百万円となりました。主な要因は、「賞与引当金」の繰入れによる増加や「預り保険料」の減少であります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ18百万円増加の7,051百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」の増加であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表しました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,298,033	1,243,932
営業未収金	644,208	623,070
リース投資資産	187,776	223,547
その他	127,808	159,684
貸倒引当金	△40	△40
流動資産合計	2,257,787	2,250,195
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,535,255	1,510,571
土地	3,932,903	3,932,903
その他(純額)	461,600	438,550
有形固定資産合計	5,929,759	5,882,025
無形固定資産	21,826	20,322
投資その他の資産	641,860	625,807
固定資産合計	6,593,446	6,528,155
資産合計	8,851,233	8,778,350
負債の部		
流動負債		
営業未払金	309,017	307,598
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	99,500	73,500
賞与引当金	133,420	202,713
その他	352,679	256,952
流動負債合計	1,244,616	1,190,763
固定負債		
退職給付引当金	441,131	420,784
役員退職慰労引当金	52,769	43,216
その他	79,876	72,277
固定負債合計	573,778	536,278
負債合計	1,818,395	1,727,042
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,831,000	1,831,000
資本剰余金	1,516,580	1,516,580
利益剰余金	3,690,758	3,709,399
自己株式	△11,670	△11,698
株主資本合計	7,026,668	7,045,281
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	6,170	6,027
その他の包括利益累計額合計	6,170	6,027
純資産合計	7,032,838	7,051,308
負債純資産合計	8,851,233	8,778,350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業収益	1,322,664	1,370,288
営業費用	1,081,830	1,103,358
営業総利益	240,834	266,930
販売費及び一般管理費		
一般管理費	136,804	140,447
販売費及び一般管理費合計	136,804	140,447
営業利益	104,030	126,482
営業外収益		
受取利息	93	22
受取配当金	7,183	7,541
株式割当益	5,446	—
その他	2,637	1,384
営業外収益合計	15,360	8,949
営業外費用		
支払利息	738	689
その他	1,777	38
営業外費用合計	2,515	727
経常利益	116,875	134,703
特別損失		
会員権評価損	1,200	660
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,575	—
特別損失合計	13,775	660
税金等調整前四半期純利益	103,100	134,043
法人税、住民税及び事業税	68,562	71,473
法人税等調整額	△22,638	△14,257
法人税等合計	45,924	57,215
少数株主損益調整前四半期純利益	57,176	76,828
四半期純利益	57,176	76,828

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	57,176	76,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,174	△142
その他の包括利益合計	△8,174	△142
四半期包括利益	49,002	76,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,002	76,685
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業	保険代理業	計				
営業収益							
外部顧客に対する営業収益	1,218,931	64,842	1,283,773	38,891	1,322,664	—	1,322,664
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	5,679	5,679	△5,679	—
計	1,218,931	64,842	1,283,773	44,570	1,328,344	△5,679	1,322,664
セグメント利益	174,593	34,927	209,520	8,955	218,475	△114,445	104,030

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業、不動産賃貸業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△114,445千円は、セグメント間取引消去3,009千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△117,454千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業	保険代理業	計				
営業収益							
外部顧客に対する営業収益	1,269,161	56,872	1,326,034	44,254	1,370,288	—	1,370,288
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	6,274	6,274	△6,274	—
計	1,269,161	56,872	1,326,034	50,528	1,376,562	△6,274	1,370,288
セグメント利益	199,688	32,423	232,112	8,206	240,319	△113,836	126,482

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業、不動産賃貸業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△113,836千円は、セグメント間取引消去2,938千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△116,774千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。